

荷姿

製品名	容量	荷姿
OKコート	20kg	ポリペール缶（ポリエチレン袋入）

使用上の注意

- OKコートは絶対に水または溶剤による希釈をしないでください。
- 他のメーカーの材料と併用すると材料同士が反応を起こし、ゲル化します。
絶対に混ぜないようにして下さい。（ホース詰りを起こします。）
⇒他メーカーを使用した機器は所定の方法で洗浄した後、OKコートを使用して下さい。
- 施工は5°C以上で行って下さい。
- 保管材料が一旦凍結すると、元の状態には戻りません。使用しないで下さい。
- 塗布したOKコートが乾燥不十分で凍結した場合は、本来のOKコートの皮膜には戻りません。目視で異常のある部位は撤去して再施工して下さい。
- 強風時や降雨・降雪の影響がある場合は施工しないで下さい。
- 施工完了後、8時間以内は降雨雪に合わないようにして下さい。
- 密閉室での施工時には換気・乾燥を良くするため、送風機を使用して下さい。
- 高湿状態では除湿機も併用して下さい。
- 缶を開封したら、なるべく早く使用し、陽のある場所にさらしたり、置いたりしないで下さい。
- 直射日光があたる場所での使用は避けて下さい。

安全上の注意

- 目に入った場合には、清浄な多量の水で洗い、直ちに医師の診察を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ場合には、直ちに医師の診察を受けて下さい。
- 取扱中は、保護手袋を使用する等、できるだけ皮膚に触れないようにして下さい。
- 皮膚に触れた場合は、水と石鹼で十分に洗って下さい。
- 作業着等に付着した場合には、洗っても完全に洗い落すことはできません。
- 容器からこぼれた場合は、布で拭きとて下さい。
- 中身は使いきって下さい。廃棄する場合は、河川、下水道及び地中などに投棄せず、廃棄物として定められた方法で処理して下さい。
- 空容器は、廃棄物として定められた方法で処理して下さい。
- 子供の手の届かない所に保管して下さい。

保管上の注意

- 直射日光・凍結を避けて保管して下さい。

廃棄上の注意

- 内容物や容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄処理業者に業務委託して下さい。

本パンフレットに記載されているデータは信頼し得る試験法に基づいて測定したものですが、現場で使用する前に充分な試験を行い、効果の確認をお願いします。

■販売元

小川商事株式会社

〒612-8388 京都市伏見区北宿小屋町5

TEL. (075)605-6540 FAX. (075)605-6550

■製造元

成瀬化学株式会社

〒519-1107 三重県龜山市関町木崎 1703-3

TEL. (0595)97-8300(代) FAX. (0595)97-8303



小川商事株式会社

OGAWA

改質アスファルト系防湿材

OKコート

アスファルトを合成ゴムで改質した一液タイプのエマルション型防湿剤です。

下地に強固に密着し、高い防湿抵抗で冷凍庫、冷蔵庫の湿気の流入を防ぎます。

OKコートの
4つの利便性



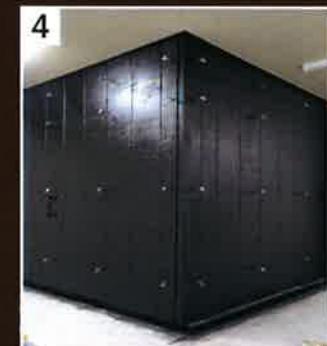
硬化後の塗膜が茶色から黒に変色するため、目視で硬化確認ができます。



OKコート同士の積層接着力が良好です。



OKコート上の防湿シート・発泡ウレタンとの接着力が良好です。



ダレにくい粘土設計です。

特長

1 | 接着性

コンクリート・ALC・現場発泡ウレタンに対しそうれた接着力を持ちます。壁面・天井スラブ下面・複雑な箇所にも容易に施工出来ます。

2 | 防湿性

低い透湿性能を持ち、OKコートを吹付けた事により高い防湿効果を発揮します。

3 | 安全性

毒性・引火性がなく安全で中毒災害や火災の心配がありません。

一般性状

主成分	改質アスファルトエマルション
固形分	60%
粘度	9,000CPS
pH	7
比重	1.1

OKコート 100V電源 電動エアレス仕様 推奨システム



※電動エアレス(100V) 推奨機器

※精和産業 SP 70E

■ 最大吐出量 7.0(L/分)

■ 常用最大圧力 22Mpa(220kgf/cm²)

■ 電源・出力 AC100V・950W

寸法 52×38×48(85)cm

重量 41(kg)

施工手順

1 下地処理

油脂分や不純物が残っている場合は除去して下さい。
ゴミ・ホコリ・レイタンス等は清掃して下さい。

2 OKコートを吹き付ける。

OKコートの吹付は吹付機を使用して下さい。
吹付ガンは下地から30~50cmの距離を保ち、下地に対して直角に吹き付けてください。

性能試験結果

項目	OKコート	備考
引張性能	引張強さ (N/mm ²)	1.7 試験硬化膜厚 1mm 試験方法 JIS A 6021 (23°C)
	破断時の伸び率 (%)	260 試験硬化膜厚 1mm 試験方法 JIS A 6021 (23°C)
接着力試験	コンクリート下地	試験硬化膜厚 1mm 摱集破壊
透水性	透湿度 (g/m ² ・24h)	試験硬化膜厚 1 ~ 3mm 試験方法 JIS Z 0208:1976 (40°C 90% RH)
	透水量 (g)	0.02 試験方法 JIS A 1404 水圧 294kPa、1時間
低温試験	冷蔵庫 (-20°C・7日間)	試験片モルタル板 70m/m × 150m/m
	恒温槽 (-40°C・7日間)	異常なし
接着力試験 (N/mm ²)	防湿材の上にウレタン	0.37 フォーム破断